

2024年度セルフラーニング教材(雑誌コース)修得テスト問題 NCR2018対応 色付きセルが正解です。

	章番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題1	全体	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.目録所在情報サービスは、総合目録データベースを形成するためのNACSIS-【(1)】と、相互貸借業務を支援するためのNACSIS-【(2)】とで構成される。 2.総合目録データベースと「FRBR(書誌レコードの機能要件)」の関係を考える場合、第1グループ(資料)の4実体のうち体現形・表現形の情報は【(3)】データに、個別資料は【(4)】データにあたる。	(1) ILL (2) CAT (3) 所蔵 (4) 書誌	(1) CAT (2) ILL (3) 書誌 (4) 所蔵	(1) CAT (2) REO (3) 目次 (4) 所蔵		目録所在情報サービス及び各サービス(NACSIS-CAT,NACSIS-ILL)についての総合問題です。それぞれの意義と概要を正しく理解しましょう。
問題2	1節	NACSIS-CATに関する次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	共同分担入力方式では、所蔵情報を共有し、全体としての目録作成作業を省力化することができる。	NACSIS-CATでは、豊富な参照データセットが用意されており、それらを参照・流用して書誌データの作成が可能である。	多言語対応により、中国語、韓国・朝鮮語、アラビア文字資料等のデータも登録が可能になっている。		目録システム(NACSIS-CAT)の概要についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴や品質管理のための注意点等、よく理解しましょう。
問題3	2節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.データセットにはそれぞれ名前がつけられていて、雑誌書誌データセットは【(1)】、雑誌所蔵データセットは【(2)】という。 2.書誌データや典拠データの作成の負担を軽減するために、外部機関が作成したMARC(機械可読式目録)をNACSIS-CATフォーマットに変換し提供する【(3)】に加え、海外の書誌ユーティリティ等に接続して直接データベースを参照する【(4)】も導入されている。	(1) SERIAL (2) SHOLD (3) 参照データセット (4) 目録システム間リンク	(1) SHOLD (2) BHOLD (3) 参照データセット (4) 目録システム間リンク	(1) SERIAL (2) SHOLD (3) 目録システム間リンク (4) 参照データセット		総合目録データベースのデータセット構成に関する確認問題です。NACSIS-CATで間違った運用を行わないためにも、データセットの種類と特徴を正しく理解しましょう。
問題4	4節	次のデータの組み合わせのうち、【リンク関係にないもの】を1つ選びなさい。	雑誌書誌データと雑誌所蔵データ	雑誌書誌データとタイトル変遷データ	雑誌書誌データと著作典拠データ		雑誌業務に関係したデータ間リンクの確認問題です。問題以外にも、いろいろなデータの組み合わせについて、リンク関係の有無を確認してみましょう。
問題5	5節 2項	NACSIS-CATの検索について述べた次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	NACSIS-CATにおける正規化処理では、「国」「國」などの「漢字の旧字体・新字体の違い」を統一していないので、検索するときは注意しなければならない。	NACSIS-CATにおける正規化処理により、「ワーグナー」を検索したい場合には、検索フィールドに「わーぐなー」と入れても「ワグナ」と入れても同じ検索結果になる。	NACSIS-CATでは、書誌データから作成した検索用インデックスをもとに検索を行う「インデックス検索」を採用している。		目録検索に関する総合問題です。NACSIS-CATでは、独自の検索システムを採用しているため、正しく検索するためには、システムの特徴を理解することが重要です。検索の仕組み・注意点等を十分に確認しましょう。
問題6	1章	次の文章の空欄に当てはまる正しい組み合わせはどれか。 1.【(1)】は、全ての参加館で利用するデータで、その修正・削除にはルールが定められている。 2.【(2)】は、各参加館の判断で、登録・修正・削除ができる。	(1) 共有データ (2) 共有データ	(1) 共有データ (2) 固有データ	(1) 固有データ (2) 共有データ	(1) 固有データ (2) 固有データ	共有データと固有のデータについての確認問題です。同じ「データ」でも、どちらに属するかによって、運用ルールが異なります。それぞれの特徴をしっかりと理解しましょう。

	章番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題7	2章 1節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.「終期を予定せず逐次的に刊行され、かつ個々の資料を識別・順序づけする番号がある資料」を【(1)】と定義し、それ以外を【(2)】と定義する。 2.NACSIS-CATでは和資料・洋資料の区別なく【(3)】に準拠し、【(4)】については、原則として和資料は日本語、洋資料は英語とする。	(1) 図書 (2) 雑誌 (3) 英米目録規則第2版 (4) 大文字使用法	(1) 逐次刊行物 (2) 図書 (3) 日本目録規則1987年版 (4) 略語の使用法	(1) 逐次刊行物 (2) 図書 (3) 日本目録規則2018年版 (4) 目録用言語		同上
問題8	2章 2節	次のケースのうち、【別書誌データとならないもの】を1つ選びなさい。	資料種別が異なるもの	タイトルが総称的で責任表示が異なるもの	刊行途中で出版者だけが異なったもの		雑誌の書誌作成単位に関する問題です。「雑誌全体で1書誌データを作成する」という原則と、別書誌データを作成するいくつかのケースと、それぞれをよく確認しましょう。
問題9	2章 2節	書誌記述を行う際の「識別の基盤とする号」についての文章がある。空欄に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 1.原則は、【(1)】に基づいて書誌データの記述を行う。 2.【(2)】がない場合は、【(3)】に基づいて記述を行う。 3.【(4)】以外の号に基づいて書誌データを作成した場合は、その記述が何号によったか(識別の基盤とした号)を必ず注記する。	(1) 初号 (2) 初号 (3) 所蔵最古号 (4) 所蔵最古号	(1) 初号 (2) 初号 (3) 所蔵最古号 (4) 初号	(1) 所蔵最古号 (2) 所蔵最古号 (3) 初号 (4) 初号	(1) 所蔵最古号 (2) 所蔵最古号 (3) 初号 (4) 所蔵最古号	雑誌書誌データ作成における識別の基盤とする号に関する問題です。初号主義、情報源の優先順位等、いずれも重要です。確実に理解しましょう。
問題10	2章 2節	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 タイトル変遷データは【(1)】が作成・管理しているが、【(2)】は所蔵していないので、変遷を発見した際は、書誌を作成・修正し、変遷の内容がわかるような【(3)】と【(4)】を送り報告する。	(1) 国立情報学研究所 (2) 資料そのもの (3) 情報源のコピー (4) 変遷注記用データシート	(1) 書誌作成館 (2) 初号 (3) 表紙のコピー (4) 変遷注記用データシート	(1) 書誌作成館 (2) 最新号 (3) 初号の奥付のコピー (4) 変遷発見シート		雑誌書誌データの作成・修正・変遷のNIIへの報告義務についての確認問題です。図書とは異なりしますので覚えておきましょう。
問題11	3-4章	典拠データ及び所蔵データに関する次の文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	著者名典拠データは、原則として1著者・団体に対して1つだけ作成し、その著者・団体の名称に別の形がある場合は、「SFフィールド」に記述する。	著者名典拠データの団体の標目は、内部組織を含めず代表名のみで作成する。例えば、「日本図書館協会」と「日本図書館協会目録委員会」とがあった場合、著者名典拠データを作成する場合の標目はどちらも「日本図書館協会」となる。	雑誌所蔵データは、目録対象資料上の表示に関わらず、巻レベル・号レベルの2階層で表現する。		典拠データ及び所蔵データに関する総合問題です。それぞれのデータの特徴と注意点を、よく理解しておきましょう。

	章番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題12	2章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 検索もれによって起こりえる問題点として、【(1)】が作成されたり、間違っ書誌に【(2)】登録をしてしまうことがあげられる。 検索の種類には、データセット検索と、【(3)】参照がある。	(1) 重複書誌 (2) 典拠 (3) リンク	(1) 重複書誌 (2) 所蔵 (3) リンク	(1) 参照データセット (2) 所蔵 (3) 相互		検索の目的と概要についての確認問題です。
問題13	4章	「日本食品科学工学会誌」を検索する時、検索キーとして【間違っているもの】はどれか。	食品科学	しょくひん かがく	日本食品科学工学会誌		雑誌のデータセット検索とリンク参照についての確認問題です。
問題14	4章	雑誌書誌データを同定する際の判断として、【間違っているもの】はどれか。	冊子体と別にCD-ROM版が発行されている場合は、別の書誌データとなる。	公文書版、市販本版のように並行して別の出版者から発行されているものは、別の書誌データとなる。	雑誌の複製版とその原本は、同一の書誌データとなる。		雑誌の同定に関する確認問題です。
問題15	5章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 検索の仕組みは、【(1)】された検索キーと、登録されたデータから切り出された【(2)】とを照合する。 &や%などは【(3)】と言い、語の構成要素とはならず、語と語の区切りとして機能する。	(1) 正規化処理 (2) 検索用インデクス (3) デリミタ	(1) 統合処理 (2) 検索用インデクス (3) デリミタ	(1) 正規化処理 (2) デリミタ (3) ストップワード		検索用インデクス生成と検索キーの照合についての確認問題です。
問題16	5章	検索上の注意についての文章で、【間違っているもの】はどれか。	ISBNやISSNで検索して見つからない場合は、別の検索キーで検索し直す。	「子供たち」はヨミで検索する場合、検索もれを防ぐために「コドモ*」で検索するとよい。	「超LSI」をヨミで検索する場合、「チョウLSI」ではなく、「チョウ エル エス アイ」と入力する。		検索上の注意点についての確認問題です。
問題17	5章	「21世紀猫ジャーナル / 日本CAT学会編」という資料を検索する場合、有効な検索方法はどれか。(△は半角スペース1個を表す)	著者名検索フィールドに「ニホン△キャット△ガツカイ」と入力し、検索する。	著者名検索フィールドに「日本CAT学会*」と入力し、検索する	著者名検索フィールドに「日本猫学会」と入力し検索する。		検索上の注意点(特にヨミ・分かち書きによって切り出された有効な検索キーについて)の確認問題です。検索では検索用インデクスを想像して検索キーを選ぶことが重要です。
問題18	1章 1節 2項	登録に関する文章のうち、【間違っているもの】はどれか。	求める書誌データが総合目録データベースにあり、修正の必要性がない場合には、所蔵登録のみを行う。	求める書誌データが総合目録データベースになく、版違いや資料種別の異なる類似書誌データにヒットした場合には、その書誌データを流用入力することで、データ作成を効率的に行うことができる。	求める書誌データが総合目録データベースになく、さらに参照データセットや総合目録データベースの類似書誌にもヒットしない場合には(ノーヒット)、書誌を新規に作成することはせず、国立情報学研究所が作成するのを待つ。		書誌登録の各パターンについての確認問題です。どのような場面で、どの作業をするかを理解しましょう。

	章番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題19	1章 1節 2-3項	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 【(1)】の考え方に従うとデータの情報源としては【(2)】に近いほど優先順位が高いといえる。識別の基盤としている号よりも【(3)】を所蔵している場合は、その情報源をもとに関係するフィールドを修正する。一方、より【(4)】を所蔵している場合は、NOTEフィールド注記する。	(1) 初号主義 (2) 初号 (3) 古い号 (4) 新しい号	(1) 最新号主義 (2) 最新号 (3) 新しい号 (4) 古い号	(1) 初号主義 (2) 初号 (3) 新しい号 (4) 古い号		書誌登録の各パターンと注意すべき点についての確認問題です。間違いをしないためには、基本をしっかりと理解しましょう。
問題20	2章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 ALフィールドでは、著者名典拠データを検索し、該当するデータがあれば【(1)】し、同定できるデータがなかった場合には、新たに著者名典拠データを作成するか、もしくは、リンク形成を【(2)】する。 書誌登録は、個々のフィールドへの【(3)】と他のデータへの【(4)】の操作であるといえる。	(1) 新規に作成 (2) 国立情報学研究所に申請 (3) データ入力 (4) 修正	(1) リンク形成 (2) 放棄 (3) データ入力 (4) リンク形成	(1) リンク形成 (2) 放棄 (3) リンク形成 (4) 検索		リンク形成の方法とその種類(必須・任意)、典拠データセットの作成についての確認問題です。NACSIS-CATの特徴でもあるリンク形成の考え方を正しく理解しましょう。
問題21	1章	書誌データの順序表示(巻次・年月次)と所蔵データの巻次(HLV)、年次(HLYR)の関係で正しいものを1つ選びなさい。	所蔵データの巻次と年次は、書誌データに記述されている順序表示(巻次・年月次)の範囲内で記入する。	所蔵データは表示されている巻、号、Vol.等を、転記の原則により表示されている通りの形で記入する。	書誌データに巻次変更があっても、通巻が併記されていれば、通巻号の表示に従って所蔵データを記入する。		雑誌の所蔵データの基本的な考え方についての確認問題です。書誌データの順序表示(巻次・年月次)との関係を正しく理解しましょう。
問題22	1章	所蔵年次(HLYR)の記入方法について正しいものを1つ選びなさい。	合併号で、年次がまたがる場合は、出版年を所蔵データのHLYRに記入する。	所蔵データのHLYRの年次は、西暦で表示されていれば西暦で、元号で表示されていればそのまま元号で記入する。	所蔵データのHLYRで使える文字・記号は、アラビア数字、ハイフン、セミコロンのみである。		所蔵年次(HLYR)の記入方法についての確認問題です。所蔵年次は「最古年次-最新年次」を西暦年4桁の数字で記入します。必ず「4桁の数字、ハイフン、4桁の数字」の形だということを覚えておきましょう。
問題23	1章	所蔵巻次(HLV)の記入方法について正しいものを1つ選びなさい。	○年度版という順序付けしかなかった場合、所蔵データは所蔵年次(HLYR)のみ記入し、所蔵巻次(HLV)には記入しない。	数値が漢数字やローマ数字で表示されている場合、所蔵データのHLVには、そのまま記入する。	複数の形式の巻次表示がある場合、書誌データのVLYRに採用されている方の表示形式と合致する巻次を元に所蔵巻次を記入する。		所蔵巻次(HLV)の記入方法についての確認問題です。所蔵巻次は「巻レベル(号レベル)」をアラビア数字で記入します。
問題24	1章	書誌データの順序表示(巻次・年月次)が下記のように記述されている。初号から最終号まですべてを所蔵登録する場合、正しい所蔵データの記述はどれか。 昭和59年度(昭59)-昭和63年度(昭63);平成元年度(平1)-平成20年度(平20)	HLYR:1984-1988;1989-2008 HLV:59-63;1-20	HLYR:1984-2008 HLV:59-63;1-20	HLYR:1984-2008 HLV:59-20		巻次変更があった場合の、所蔵年次(HLYR)と所蔵巻次(HLV)の記入方法の問題です。変更の前後を「;」(セミコロン)で区切ることで、書誌データの順序表示(巻次・年月次)と対応することがポイントです。

	章番号	問題	選択肢1	選択肢2	選択肢3	選択肢4	解答解説
問題25	2章	次の文章に入る言葉の正しい組み合わせはどれか。 所蔵登録する際は、最初に【(1)】を行い、総合目録データベースに求める書誌データがあればそこに所蔵データを登録する。所蔵更新する際に、その雑誌がタイトル変遷していれば【(2)】所蔵データを記入する。雑誌を廃棄した際など、所蔵データは【(3)】、書誌データは【(4)】。	(1) 書誌検索 (2) 変遷後誌に (3) 更新し (4) VLYRを修正する	(1) 自館OPAC検索 (2) 変遷前誌に (3) 削除し (4) VLYRを削除する	(1) 書誌検索 (2) それぞれのVLYRの範囲に (3) 削除し (4) 削除してはならない		所蔵データの登録、更新、削除の操作手順に関する確認問題です。雑誌の所蔵データは一度登録した後も、常に最新の情報に更新する必要があります。